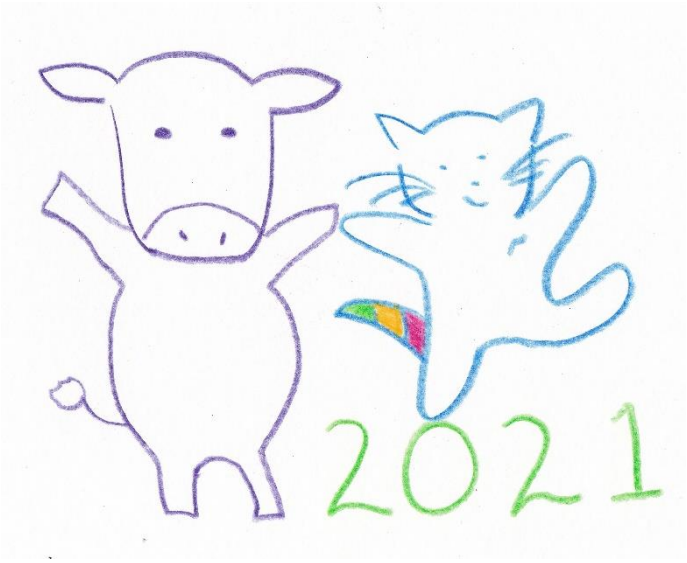
Popoki

Newsletter No.185 2021.1.25

ronniandpopoki(at)gmail.com
http://popoki.cruisejapan.com



今年もよろしくお願いします！

ポーポキ・ピース・プロジェクト・**Popoki Peace Project**

ポーポキの目標 2020年！

1. 非暴力で平和な世界の創造のために積極的に行動します！
2. 今までの友だちを大切にしながら新しい仲間をつくり、一緒に学び合い、行動し、そしてつながりをいっそう確かなものにします！
3. 東日本大震災の支援活動を継続し、ほかの支援はできる範囲でします！
4. 平和と健康、安全、安心についての取り組みを継続し、深めます！
5. 身近な世界にも遠くはなれた世界にも関心を持ち、情報を共有する。考えたことや見聞きしたこと、感じたことについて報告し合い、共有し続ける！
6. 周囲の人にもよろこびを提供し、みんなで喜びを分かち合います！
7. 自分の健康とウェルビーイングの維持や、家族、友だち、コミュニティの安全を高めるように努める。

１月！さむくなると、ポーポキは暖かいものを飲んで、暖かい毛布にくるまって、暖かい笑顔を周りと共有します。あなたは何をしますか？

Popoki's Hot News!

ポーポキのマスクギャラリー動画！
ぜひ見てくださいね！
https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s

「一言の平和」コーナー」
ポーポキのお友だちのエヴァにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。

「2020 年のクリスマスは孤独なクリスマスでした。家族は神戸にいないし、こちらでの友だちはクリスマスの祝いをしません。一人でクリスマスを祝うのが寂しいと感じました。でも、私の友だちたちが 12 月 25 日の晩にクリスマスパーティを開催してくれました。しかも、プレゼントも用意しました。とてもびっくりしました。そしてしあわせ、感謝、そして愛されていることを感じました。みんなが違っていても、クリスマスを一緒に楽しめることができれば、それは平和です。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。
ポーポキのメール ronniandpopoki (at) gmail.com！

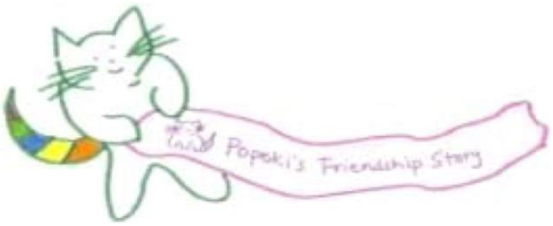
2021.1.17 に思う

ろにゃん

２６年は長いかも。
でも短い。

あのとき、再確認したこと。
いのち・つながりの大切さ
孤独・不安の辛さ
大自然への畏敬
小さな親切の重み
笑顔の暖かさ
コロナ禍のなかでもまた
確認できたね

亡くなった大切な方々、消えた大好きな街
今日も太陽の光がまぶしく
明日へひっぱってくれている
忘れはしない
もっと安心できるやさしい明日を
一緒につくろう
すべてのいのちが大好きだから



Popoki's Interview

*新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。今回は、神戸大学の院生が脆弱性とコロナについて話したことを報告します。話し合いの内容をろにゃんが要約した。

Q: コロナのことで、自分が脆弱だと感じることはありますか？

A さん: 留学生だから、健康のことが少し心配です。感染したら、病院に行くけれど、優先されないかもしれません。

B さん：留学生として、自分が脆弱だと考えないようにしています。友だちがたくさんいるし、生活はとても良い。でも、日本の医療制度は中国のとは全然違うので、日本で適切なケアを受けることができるかどうかはわからない。中国だったら、どうしたら良いかはわかるけど、日本は違う。感染したら、まずは自宅から電話しないといけないのはわかるけど、複雑です。安心できないし、日本人の友だちは助けてくれるかどうかはわからない。

C さん：私のメンタルヘルス…。エネルギーや生きる力の源は大学です。大学がない（コロナのために遠隔に切り替えている）と、精神的に生存が難しい。

D さん：11 月初めに来日しました。その前はジャカルタにいました。そのときは、病気になったら誰がお金を払うかがきになっていた。日本でも、病気になったら誰がそのコストを支払うのだろう？

＊＊＊ 簡単な回答：日本では、新型コロナウイルス感染症の治療費は政府が負担します。しかしながら、入院費や移動費など、自己負担でする部分の可能性があります。神戸大学は、日本のほかのいくつかの大学と同じように、学生が緊急支援のために神戸大学基金に申請し、認められればローンができます。

C さん：私の両親は感染したけれど、回復しました。それをみて、私は怖くなくなりました。感染しないように気を付けるけど、怖くなくなったこと自体が私を脆弱にしてしまうね。

B さん：私は感染したら回復すると思うけど、過程が怖いです。言いたくないけど、私は確かに自分が脆弱だと感じています。

E さん：近所の人たちのために自分が脆弱だと感じます。私をみて、なぜ結婚していないかを考える。仕事をしないで大学院に通っていることがわかる。仕事をしたくないから大学院に行っていると思っている。学生だったら、でかける必要はないと考えるので、彼らに脅威を与えないために私は家にいたら良いと思っている。男性だったら、でかけてもなにも言わないでしょう。結婚していないことは、人格に何らかの問題があると思っているでしょう。私が感染したら、私や家族を批判する。これは、他の国でも起こりますか？

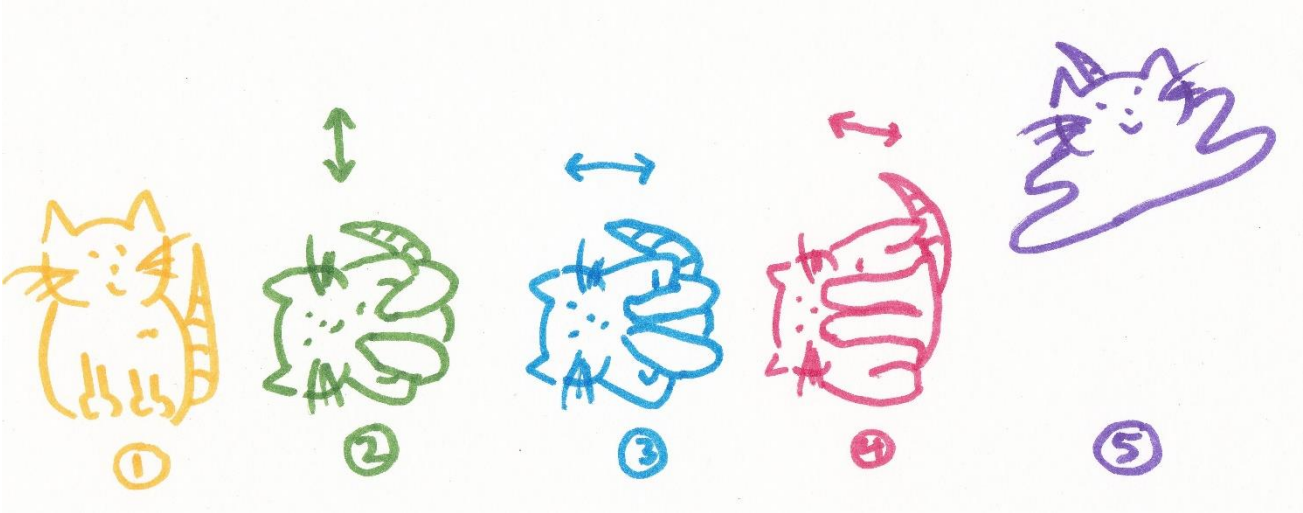
B さん：母は地下鉄で働いています。彼女の仕事は、人々が出勤するために必要です。彼女のことが心配だったけど、必要な仕事なので働かなければなりませんでした。でも、差別はなかったと思う。

＊＊その後、結婚について盛り上がりました。結婚について、家族、両親、友だちや社会から圧力も脆弱性を感じる原因になります。

ポーポキは特に大流行のような時に人間は心配したり不安になったりすることを知っています。ねこだからたくさんはできないけど、話を聞いたり、気になることを共有したりお互いを支え合うのにお手伝いしたりすることはできます。

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 153
今月のテーマは、腹筋とリラックス！



1．まず、いつものように、美しく座りましょう。
2．では、あお向けになって膝を曲げましょう。手を膝の下や膝の上に置きましょう。そのまま、やさしく左右に体を揺らしましょう。
3．次は、同じ格好で、上下に体を揺らします。
4．今度は足を上に伸ばし、手を床に置きましょう。上下に体を揺らしますが、今度はお尻を床からあげてみましょう。ゆっくり、やさしく上げて、やさしく下げます。繰り返しますね。
5．できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低 3 分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会：２月 １日　　Zoom 会議 19:00～*　ポー年会も！
***リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

2.26（予定）大船渡北小学校の 3 年生とワークショップ。
3.10-31（予定）「聞いてください！私たちはこんな夢を抱いています！」
展示。主催：お話ころりん、後援：大船渡市教育委員会、神戸大学大学院国際協力研究科、協力：ポーポキ・ピース・プロジェクト。会場：おおふなぽーと

ポーポキの友だちからのおすすめの本
『りょうくんのすすむみち―学校に行けない君たちへ―』作・絵　かねしろ　みゆき、学研 2019 年。
大槌町『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会ほか。2019.7

Popoki in Print ポーポキ通信のバックナンバーhttp://popoki.cruisejapan.com/archives.html

- アレキサンダー＆桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのまど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange http://www.interpeople.or.jp
- **関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ（WEB版の事例集）にポーポキ！ http://www.interpeople.or.jp**
- **『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』（貝原加奈 2014.4.25 28 面）**
- **「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』（2013.8.23 朝刊 地域経済 8 面）**
- **「原爆の熱線で焼き付いた一 ″人影″再現、非核誓う」『神戸新聞』（2013.8.7 朝刊 22 面）**
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひと人抄」『読売新聞』（2013.2.16 夕刊 4 面）
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1 面)
- R. Alexander. "Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War." *International Feminist Journal of Politics.* Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒につくり出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日［子どもと守る9条の会］
- 「布に希望 60 メートル」 阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22 面)
- K. Wada. "Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?" *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. "The Art of Healing" (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) "The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima.* Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- **「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1**
- No.1「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」 (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ：こくさいのまで⑮(パレスチナについて) 『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- ［ヒロシマと世界： 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え］ **http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja**
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (http://www.infactispax.org/journal/)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』（日本汎太平洋東南アジア婦人協会） No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- **区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。**
- **「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」 奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 （関西外大通信）**
- **「友情って・・・考える絵本」 朝日新聞 「生活」(阿久沢悦子） 2009.7.2**
- **「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と～」 れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11**
- **「カティング・エッジ」 第 35 号 2009.6 （北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」）「新刊紹介：『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック 2」（レベッカ・ジェニスン） p.3**
- **「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」（斎藤雅志） 神戸新聞 2009.4.21**
- **「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2**
- **「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2**
- **「友だちになってくれませんか？」 RST／ALN 2009.2.22**
- **ラジオ番組の中のポーポキ！！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 http://www.kizzna.fm/ 録音番組。（リンクは現在無効）**
- **やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。 詳しくは： blrhyg@osk3.3web.ne.jp**
- **「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 （アジア女性交流・研究フォーラム）**
- **「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1**
- **神戸新聞 「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10**

私にとってポーポキ

ハルナ・エマニュエル

親愛なる友人のエマニュエルへ
あなたの平和への思いがたくさんの人々に伝わりますように。宇都宮　マツヨ　訳

＊＊＊

私が、ポッポキ・ピースプロジェクトに参加しているときはいつでも、例えば、ホームレス、老人ホームなどを訪問しているとき、災害マネージメントを学んでいるとき、私は、私の愛する国ナイジェリアが心から、いつも離れません。

２００２年に“ボコハラム”　ジハード主義者（西洋の教育を禁止している）が現れて、私の辞書から“平和”という文字は消去されました。私は、北ナイジェリアで生まれ、育ちました。寝ている間に、ボコハラムが来て、殺されるのではないかと思い、夜は、いつも恐怖で眠れませんでした。北ナイジェリアに住んでいる人たちは、ボコハラム（ジハード主義者）によって殺される、つまり残酷的に殺人されるのではないかと恐怖をつねに持ちながら生活しています。有名な彼らの残虐行為は、CHIBOK という町の女学生２７６人、KATSINA セカンダリースクールの男子学生３４４人を誘拐、拉致したことです。さらに、ほかの残虐な誘拐や拉致、殺人を繰り返しています。人々は、安全を守る警察がいない田舎の畑に働きに行くことを怖がっているため、貧困と失業が私の国ナイジェリアでは蔓延しています。政府から、ローカルコミュニティー、国際社会から、平和への解決がまだ達成されていません。

私は、平和な国日本、ここにいて、私の愛する国ナイジェリアがこんなにも平和にたどり着くことが困難であることに、とても悲しんでいます。私は、いつか、政治のリーダー、もしくはテクノクラートになって、いつか平和、平和、平和をもたらしたい。私の心からのポーポキファミリーへのメッセージは、平和を私たちが、常に呼吸しているように感じることです。

ポーポキ･ピース･プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース･ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース･ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース･ブック 3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011 年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語　東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を 2012 年 1 月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース･ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース･ブックの翻訳（『ピース･ブック1』は既に10ヵ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース･ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさりたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「ご一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いいたいと存じます。本の購入･寄付･本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561･FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ･ピース･プロジェクト　popokipeace(at)gmail.com

http://popoki.cruisejapan.com

郵便振替口座番号　00920－4－280350
ゆうちょ銀行　店番099　店名099店　当座　口座番号0280350
口座名　　ポーポキ･ピース･プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円　何口でも結構です。

THANK YOU FROM POPOKI!